わさびの花

発　行　所
社会福祉法人　喜楽会 本部
〒252-0336
相模原市南区当麻490番地1
電話（042）778-7211
FAX（042）778-7200
mail　ainooka@kirakukai.or.jp
HP　https://www.kirakukai.or.jp

ご挨拶

この度、当法人の理事に就任いたしました田代でございます。このような大役を仰せつかり、身に余る重責とは存じますが、持てる能力を出し切り、職務に精勤する覚悟でおります。

さて、私は現在、当法人が運営している「小規模多機能型居宅介護　あさみぞハウス」の所長として勤務させていただいております。小規模多機能型居宅介護というサービスはあまり聞きなれないものかと思いますが、「通い」「宿泊」「訪問」の3つのサービスの提供及び居宅介護支援によるケアプランの作成をする地域密着型サービスです。相模原市にある小規模多機能型居宅介護事業所は現在28事業所ですが、同じ地域密着型サービスである、地域密着型通所介護は132事業所ありますので、こうした事業所数の違いからも、小規模多機能型居宅介護の一般における認知度は低いと言えるのではないかと思います。

このような現況の中で開所したあさみぞハウスですので、当初はご利用者やそのご家族からの相談がなく、運営面で苦戦いたしました。そこで、吉川理事長よりアドバイスをいただき、小規模多機能型居宅介護を知ってもらいご利用者を獲得するため、居宅介護事業所や高齢者支援センター、病院等にごあいさつとサービスの説明をするための訪問を行わせてもらいました。8月の暑い中、手作りのチラシを片手に職員と一日中歩き回ったのは、大変ではありましたが、今では良い思い出となっております。その後、現在在籍しているケアマネジャーの努力もあって目標の稼働率を維持できております。

昨今、介護業界では人手不足の声を聞かない日はありませんが、神奈川県における令和2年の介護人材の不足見込数は約1500人と言われております。これが令和7年には約20000人に跳ね上がると言われており、これからの介護業界は「女性・高齢者・外国人」等の人材活用や介護ロボット、ICTの活用による効率化、生産性の向上が必須となると見られています。

あさみぞハウスにおきましては、人材不足への対応として、子育て中のお母さんの積極的な採用を進め、現在では10名のお母さん達に活躍してもらっております。子育て中の職員が活躍できる背景には、当法人に職員用の託児所を完備していることが挙げられ、託児所を活用することで、子育て中の職員も安心して働くことができます。しかし、子育て中の職員については、子どもが体調不良になることも多く、急に欠勤をしなければならなくなることもあります。そこで、あさみぞハウスでは職員同士で「困った時はお互い様の精神」で声を掛け合い、子育て中の職員にとっても働きやすい環境づくりを目指しています。

2025年問題による、更なる社会保障費の増大や介護人材不足など、これから当法人にとっても厳しい時代に差し掛かりますが、力の限り法人に尽くしていきたい所存です。

若輩者ですがどうぞよろしくお願いいたします。

役員等体制　2019年7月1日現在

●評議員：定員7名
久保田初子　会社役員
大沼　宏　元会社役員
小野　敏明　大学名誉教授
杉﨑　勝江　元民生児童委員
仲川　邦廣　麻溝地区社会福祉協議会会長
傘　郁子　薬学博士
春山すみ子　麻溝地区民生児童委員連絡協議会会長

●理　事：定員6名
吉川　友子　よもぎの里愛の丘施設長
吉川　祐子　あさみぞホーム施設長
飯村　芳樹　会社役員
中島　義博　喜楽会課長
村上　亨　よもぎの里愛の丘課長
田代　真士　あさみぞハウス所長

●監　事：定員2名
大山　卓良　公認会計士
岩渕　壽郎　団体役員

●評議員選任・解任委員：委員3名
金子智代美　団体役員
大山　卓良　喜楽会監事
舟山　佳代　喜楽会係長

特別養護老人ホーム
あさみぞホーム
多床室のプライバシー保護のための
改修工事

工事によってプライバシーに配慮した空間ができました

以前は居室と居室の間に仕切りがありませんでした。

2017年12月から2018年1月にかけて行われておりました、あさみぞホームの多床室のプライバシー保護のための改修工事が無事に完了いたしました。

あさみぞホームの居室につきましては、その全てが多床室です。多床室では、同じ空間に複数のご入居者が過ごされるため、アットホームな雰囲気が感じられる一方、プライバシーが保たれにくいという問題がありましたので、今回の改修工事で各居室に引き戸を設けるなどして、プライバシーに配慮した空間づくりを行いました。

あさみぞホームにつきましては、2017年1月に大規模模様替え工事を完了し、その11か月後にプライバシー保護のための改修工事を行ったため、皆様には大変なご迷惑をお掛けいたしましたが、これら二つの大きな工事を無事に完了いたしましたので、ご入居者にとって快適な施設へ生まれ変わることができました。

ご入居者やご家族からは「リフォームして施設が綺麗になって良かった」というお声や「引き戸の仕切りがあるので、以前よりも同室の方が気にならなくなった」といったお声が聞かれました。今後も、ご入居者にとってより良い生活の場を提供できるように取り組んでまいります。

新事業展開①
介護職員初任者研修事業

現役介護職員が介護技術を教えます

ロールプレイングにも力が入ります

当法人研修センターが主体となり、2017年10月より介護職員初任者研修事業をスタートしました。当法人の介護職員初任者研修は、実際に現場で活躍している職員が講師となり、現場の生の声を交えて研修を進めますので、受講生からは内容が分かりやすいと大変好評をいただいています。

以前は「ホームヘルパー2級」と呼ばれていた資格の名称が、2013年に「介護職員初任者研修」に変更となった際、以前より研修内容が難しくなり、実技評価や修了評価も採り入れられたため、受講をためらう方も多いようです。

しかし、現在は人生100年時代とも言われており、いつ、どんなタイミングで介護の知識が必要になるか分かりません。当法人の介護職員初任者研修は受講料を低額に設定していますので、出来る限り多数の方に受講していただくことで地域貢献につなげていきたいと考えております。

卒業生と記念撮影

新事業展開②
訪問介護事業

2018年9月1日に「あさみぞ訪問介護事業所」を開設いたしました。

訪問介護は、訪問介護員（ホームヘルパー）が要介護高齢者のご自宅にお伺いして、その方の持っている能力に応じた、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護やその他の生活全般にわたる援助を行うサービスです。

私達はサービスの実施にあたって、地域との結び付きを重視し、関係市町村、地域の綿密な連携を図りながら、総合的なサービスの提供に努めます。

何かお困りごとがありましたら、お気軽にご連絡下さい。

あさみぞ訪問介護事業所

介護保険事務所番号
(472609849)

住所：相模原市南区当麻893-8
電　話：042-711-8152
ＦＡＸ：042-711-8154
（担当：阿部）

新入職員紹介　各職種を代表して4名の方に抱負を語っていただきました。

木間　利季　■管理栄養士（よもぎの里　愛の丘）

7月に入職させていただきました、管理栄養士の木間　利季（このま　としき）です。年齢は23 歳です。趣味は、美味しいお酒を飲んだり、散歩やジョギングをしたりすることです。
社会人としても、管理栄養士としても経験が浅く、ご迷惑をお掛けすることも多いかもしれません。少しでも早く皆様のお役に立てるように、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

川崎　めぐみ　■介護職員（よもぎの里　愛の丘）

今年の4月に入職いたしましたが、毎日があっと言う間に過ぎていくように感じられます。
介護の仕事は未経験ではありませんが、まだまだ知らないことや分からないこともあります。
先輩方の指導を受けつつ、自分自身でも勉強しながら、日々成長していきたいと思っております。
よろしくお願いいたします。

久保　憲司　■生活相談員（あさみぞホームショートステイ）

初めまして。私は今年の4月に入職し、現在、あさみぞホームのショートステイの生活相談員を担当しております。ショートステイを利用される皆様の心と体がいつも健やかに保たれ、日々の生活を楽しんで送れるように、現場の職員と協力して業務に力を尽くしていこうと思っています。
皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

小笠原　恵理　■介護支援専門員（あさみぞ居宅介護支援事業所）

6月に入職いたしました小笠原と申します。「ご利用者本人の考えや意志、自己決定」、「ご家族の考えや負担」などをしっかりと傾聴し対応してまいります。
また、ご利用者の介護に携わっている各職種の方々の負担を少しでも軽減できるような、効率的かつ効果的なケアプランを作成していきたいです。良く考えて、吟味しながら、業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

内部研修

1 管理職研修会

2 交通安全研修会

3 健康イベント（骨密度チェック・健康相談会）

4 特殊浴槽研修会

内部研修・外部研修

当法人では、専門家の力を借りた内部研修を定期的に実施しており、職員の知識や技術の向上に積極的に取り組んでいます。
また、職員に施設内とは異なる価値観に触れることで見識を広げ、福祉への理解を深めてもらうことを目的とした外部研修も実施しております。

外部研修

２０１８年8月6日（月）外部研修として、静岡県富士宮市にある日本盲導犬総合センターへ見学に行きました。盲導犬のデモンストレーション見学やＰＲ犬との触れ合いを通じて、盲導犬や視覚障がいのある方への理解を深めることができました。

永年勤続者・資格取得者・成績優秀者表彰式

5月15日(水)に、ホテルラポール千寿閣を会場として「令和元年度永年勤続者・資格取得者・成績優秀者表彰式」を行いました。

表彰式の後に行われた祝賀会では、歌手の佐藤美奈子様とピアニストの金岩知代様に素敵な歌と演奏で、お祝いの席に華を添えていただきました。

永年勤続者

9名
(2019年5月1日現在)
①部署名　②趣味

■10年表彰

駒宮　なち子	① あさみぞホーム	② 登山、ガーデニング
舟根　美穂子	① あさみぞホーム	② ウォーキング、読書

■5年表彰

進藤　輝一	① よもぎの里愛の丘	② ドライブ
長谷川　政二	① よもぎの里愛の丘	② カラオケ
高倉　洋子	① あさみぞホーム	② 登山、水泳
二上　康子	① あさみぞホーム	② 御朱印集め
藤村　泰雄	① あさみぞホーム	② 旅行
松山　隆	① あさみぞホーム	② なし
西岡　航	① あさみぞハウス	② 旅行

資格取得者

7名
①部署名　②趣味

■社会福祉士

坂口　時子	① よもぎの里愛の丘	② ボランティア活動

■介護福祉士

谷口　亜須華	① よもぎの里愛の丘	② 自然めぐり
松野　温子	① あさみぞホーム	② ショッピング
白田　幸重	① あさみぞデイケアセンター	② 映画鑑賞
三田村　真紀	① あさみぞデイケアセンター	② 子どものバスケットボール試合観戦
助供　みか	① あさみぞハウス	② ピアノ
我妻　英里香	① あさみぞハウス	② アロマ

成績優秀者

2名
①部署名　②趣味

■成績優秀者

田代　真士	① あさみぞハウス	② ウォーキング
廣澤　綾	① あさみぞハウス	② 飛行機を見ること

公的表彰
8名
①部署名　②趣味

■神奈川県高齢者福祉施設協議会永年勤続表彰

吉川　友子　（法人理事長）

■神奈川県社会福祉協議会会長顕彰

吉川　祐子　（あさみぞホーム施設長）
佐藤　桂子　（あさみぞホーム）
阿部　千香子　（あさみぞ在宅福祉総合支援センター）

■社会福祉功労者表彰

佐藤　美代子　（あさみぞホーム）
田中　やよい　（あさみぞデイケアセンター）

■次代を担う介護職員等勤続表彰

長岡　英汰　（あさみぞホーム）

■相模原市社会福祉協議会顕彰

岸本　モトミ　（ボランティア団体 あんずの会代表）

成績優秀者紹介

廣澤　綾
（あさみぞハウス）

この度は、大変栄誉な賞をいただき、誠にありがとうございます。とても嬉しく、そして大変驚いています。

私がこの賞をいただくことが出来たのは、心から尊敬する先輩方や、同じ志を持つ同僚の支えがあり、介護の仕事を前向きに続けて来られたからです。また、研修や地域活動を通じて学ぶ機会を多くいただけたことは、今後も福祉の仕事を続けて行く上で、大きな糧となっています。

介護の仕事は今でもなお、明るいイメージがあまりない業種ですし、もちろん綺麗事ばかりではありません。仕事が上手くいかなくて辛かった事は数えきれないほど沢山ありますし、ご利用者と接していて、心を通わせられなかった事もありました。そんな中でもご利用者から学ぶことは山ほどあり、また、本当に沢山の愛情をいただいていると、あさみぞハウスで日々実感しています。その分私は「介護」を通じて、ご利用者の人生を支え続けていきたいです。

これからも、ご利用者やご家族、地域、そして共に働く先輩方や同僚、喜楽会の為に、より一層、明るく前向きに精進して行きたいと思っています。

外国人・障がい者雇用

現在、法人全体で200名以上の職員が在籍しており、外国人の職員や障がいがある職員も頑張って働いています。

外国人の職員の受け入れについては、難民の救済をきっかけとして、十数年前から行っており、現在はミャンマーやネパールなどから来た6名が在籍しています。外国人の職員とご利用者との関係も良好で、国籍は違っても、まるで本当の家族のように、一緒の時間を過ごしています。

また、当法人では障がい者の雇用についても積極的に取り組んでおります。

よもぎの里愛の丘は、障がいをお持ちの方を積極的に受け入れられるように、聴覚障がい者用、視覚障がい者用の居室を用意しております。このように、日常的に障がいをお持ちのご入居者の支援をしていることもあり、働く仲間の中に障がい者がいても、自然と職員同士で協力しながら業務を行うことができています。

今後も、国籍の違いや障がいの有無などがあっても、それぞれの職員が個性を生かして働けるように、法人として取り組みを行っていきたいです。

障がいのある職員（清掃員）

実習生受入れ・養護学校・小学校など地域交流

各施設において実習生の受入れや、養護学校、小学校などとの地域交流を活発に行っています。

1　実習生受入れ

よもぎの里愛の丘では、相模原看護専門学校の学生を中心に受入れ、福祉分野における看護の実践について、現場実習を通して学んでいただきました。

また、あさみぞホームでは、津久井高校や田園調布学園大学など、介護職員を目指す学校の学生を受入れました。

学生さんとお話をして
嬉しそうなご入所者

2　近隣学校との交流

よもぎの里愛の丘では、施設の正面にある相模原市立夢の丘小学校と盛んに交流を行っております。相模原養護学校とも定期的に交流を行っており、生徒の皆さんに来館していただき、歌やダンスなどの催し物を披露してもらっています。

「RUN伴＋さがみはら」
に参加しました!!

運動会で地域の
皆様と交流

3　その他交流

各施設における誕生会や運動会などの行事においては、地域ボランティアや地元自治会・老人会の皆様に、ご協力をいただいております。

また、「RUN伴＋さがみはら」等の活動にも積極的に参加し、地域の皆様と交流を行っています。

外国人職員インタビュー

今回は、ミャンマー出身のカイ　ザイン　ウエさんに日本についての印象や将来の夢などについてお話を聞きました。

Q1. 日本に来た目的はなんですか?
A1. 日本語を勉強しながら、日本の教育システムを身に付けたいと考えたからです。

Q2. 日本に来て印象はどうですか?
A2. 自動的な機械が多くすごく便利です。また、日本人は規則を守っているのが凄いです。

Q3. 一番驚いたことはなんですか?
A3. 学校の先生に頑張れば100才以上まで生きられると言われた時です。

Q4. 日本語は難しいですか?
A4. 言葉の使い方とカタカナが難しいです。使っている言葉で、日本語のレベルを想像できるのは面白いです。

Q5. 今の仕事はどうですか?
A5. 自分の性格と合っていて楽しいです。

Q6. 今後はどんな仕事に挑戦したいですか?
A6. 現在の業務より、もっと高度なものに挑戦したいです。

Q7. お休みの日は何をしていますか?
A7. 外に出かけたり、試験の為の勉強をしたりしています。

Q8. 日本食の好き嫌いを教えて下さい。
A8. 大好きなのは冷やしそばと天ぷらです。嫌いなものは海藻です。

Q9. 母国のことをどう思いますか?
A9. 人間関係が深いです。規則を守って欲しいです。

Q10. 将来の夢を教えて下さい。
A10. 故郷に自分の日本語学校を作ることです。そこで日本語を学んだ若者達を日本に連れてきたいです。

敬老祝賀会

例年９月の敬老の日に合わせて、よもぎの里愛の丘拠点及びあさみぞホーム拠点でそれぞれ敬老祝賀会を開催しております。

多年にわたり社会に尽くしてこられた皆様に対して、当法人から感謝の気持ちを込めて、記念品の贈呈や、出し物の披露をさせていただきます。

令和元年度対象者	法人合計
長寿の祝（100歳以上）	1名
白寿の祝（99歳）	1名
卒寿の祝（90歳）	6名
米寿の祝（88歳）	8名
喜寿の祝（77歳）	3名

物故者慰霊祭

毎年３月、当法人運営施設をご利用いただいた物故者のご供養を行うため、合同物故者慰霊祭を行わせていただいています。

今年も厳かな雰囲気の中、本弘寺ご住職に読経と法話をいただきました。

当日は、ご利用者や物故者のご家族など、多くの方にご参加いただくことができました。

寄付

ありがとうございます。大切に使わせていただきます。

特別養護老人ホーム よもぎの里 愛の丘

石渡 美津代 様
川口 八重子 様
草川 夏美 様
久保田 初子 様
西山 妙 様
志村 孚城 様
杉﨑 勝江 様
南 志津江 様
八並 幸夫 様
山岸 チヨエ 様
医療法人社団裕人会ミナミクリニック 様
コンパッソ税理士法人横浜青葉事務所 代表 奥原 章男 様
株式会社トーエル 様
株式会社井上農園 代表取締役 井上 由之 様
株式会社アキュアリンク 代表取締役 杉﨑 信一 様
株式会社せん・カネコ 代表取締役 金子 仙太郎 様
キングランリニューアル株式会社 様
西武信用金庫町田支店 支店長 本間 英和 様
中央消防機器株式会社 代表取締役 川口 浩一 様
東京総合造園株式会社 代表取締役 青柳 義昭 様
東洋リネンサプライ株式会社 代表取締役 松本 行雄 様
内藤産業株式会社 代表取締役 内藤 征宣 様
有限会社鎌田乳業 様

特別養護老人ホーム あさみぞホーム・あさみぞデイケアセンター

小畑 昭良 様
白井 主税 様
坪田 浩二 様
古山自治会 様
丹頂会 様

貸借対照表

社会福祉法人　喜楽会　（単位：円）

資産の部	
流動資産	219,544,379
固定資産	2,125,954,867
基本財産	2,006,175,999
その他固定資産	119,778,868
資産合計	2,345,499,246

負債の部	
流動負債	273,031,714
固定負債	1,317,483,350
負債の部合計	1,590,515,064
差引純資産	754,984,182
負債及び純資産の部合計	2,345,499,246

編集後記

5月に「平成」から新しい元号の「令和」へ変わり、早いもので4か月以上が経過しました。

改元直後は少し違和感のあった新元号の響きにもすっかり慣れ、社会的にも定着したように感じられます。

新元号には、一人ひとりの日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる日本でありたいとの願いが込められているそうです。

令和となってから、すでに様々な出来事がありましたが、スポーツの分野では、バスケットボールの八村塁選手が日本人で初となるNBAドラフト1巡目の指名を受け、また、サッカーの久保建英選手がスペイン一部リーグのレアル・マドリードへ5年契約で移籍するなど、今後が非常に楽しみなニュースがありました。

近い将来、両選手が世界を舞台に、それぞれの花を大きく開かせて、令和を代表する選手へと成長することを期待したいです。

さて、来年はいよいよ東京オリンピックが開催されますが、この記念すべき年に当法人は創立40周年の節目を迎えることになります。

当法人は相模原市を中心として福祉の増進に対し尽力してきましたが、法人規模も少しずつ大きくなり、現在では、外国籍の職員や障がいのある職員も含めて200名以上の職員が一生懸命働いています。

今後、職員全員がそれぞれ個性という花を更に大きく咲かせられるような、より良い法人を目指していきたいと考えております。

末筆となりますが、今号の発行におきまして、ご多忙の折、ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

（編集委員）